

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第3部門第2区分
【発行日】平成24年1月19日(2012.1.19)

【公開番号】特開2003-73237(P2003-73237A)
【公開日】平成15年3月12日(2003.3.12)
【出願番号】特願2002-236931(P2002-236931)
【国際特許分類】

A 6 1 K 8/00 (2006.01)

A 6 1 Q 5/06 (2006.01)

【FI】

A 6 1 K 7/11

【誤訳訂正書】
【提出日】平成23年11月30日(2011.11.30)

【誤訳訂正1】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】0007
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【0007】

含水率、pH、熱処理の温度及び時間は、当業者により、粘度、分散性、ゲル組織(gel texture)、溶液の透明度及び他の望ましい特性を達成するように調節し得る。これは更に、使用した出発材料(等級、粘度、分子量及び粒子サイズ)に左右される。典型的には、低い湿分を用いて、熱処理の影響を改善する。しかし、ある一定の湿分においては、温度又は時間の増加は、一般に粘度を最大まで増大し、更なる加熱は本発明において使用される濃度では、キサンタンガムの粘度を低下させる。典型的には、酸性pHが適しており、pH2~4が最も適している。